

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.301・1月14日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

障害者スポーツの活動広め、 糸賀一雄記念奨励賞を受賞!

選手たちにアドバイスを送る原さん(写真左)
第47回滋賀県障害者スポーツ大会(2009年9月13日)

素敵 県障害者スポーツ協会理事
な人 原陽一さん(46歳・栗東市在住)

幼いころに右脚を失いながらも水泳選手として活躍、後に指導者として障害者スポーツの発展に寄与し、障害者の自立と社会参加にも力を尽くす原陽一さん。幅広い活躍が評価され、障害者福祉に貢献した個人に贈られる「糸賀一雄記念奨励賞」の最初の受賞者に選ばれた。



障害者スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に滋賀県選手団のコーチ・監督・総監督として参加した。

評議員として、障害者の自立と社会参加に取り組む。

競い合い支え合うことの 素晴らしさ

原さんは6歳のときに骨肉腫で右足大腿部を切断した。だが、体を動かすことが好きで、義足をつけて野球にソフトボールにとやんちゃな子ども時代を過ごした。小学校高学年からは水泳も始め、中学、高校と水泳部で活躍した。高校3年の81(昭和56)年、「全国身体障害者スポーツ大会(びわこ大会)」に出場したことが人生に大きな影響を与えた。

真剣に競い合う障害者の仲間の姿を見て、与えられた身体機能は限られていても、少しでも高みに到達しようとする共通の意識を感じた。

大会を支えるスタッフの姿にも感動した。1人でするスポーツもいいが、共に競い合い支え合う障害者スポーツは、人と人とのつながりや仲間がいることのすばらしさなど、たくさんの“人生の

宝物”に気付かされ、多くの人に伝えたいと感じた。翌年のアジア大会(第3回極東南太平洋身体障害者スポーツ大会)出場と、84(昭和59)年に21歳で参加した米国での「国際身体障害者スポーツ大会」という2回の国際大会を通し、障害者スポーツを広めたいと、確信していった。

障害者スポーツから 自立・社会参加まで

選手を退いた後も、選手のサポート役になり、88(昭和63)年から、全国身体

明るい性格の原さんは選手団のムーデメーカーになった。独特の緊張感が漂う大会会場では選手の緊張をほぐすためマッサージをしたこともあった。

同時に、滋賀県障害者スポーツ協会指導員、日本障害者スポーツ協会指導員の資格を取得し、選手を指導するスタッフの育成にも力を入れた。

活動はスポーツ分野にとどまらず、「栗東市身体障害者更生会」で身体障害者福祉の向上と社会参加のための事業活動にも力を注いだ。

頑張る選手、支える仲間の姿が励み

一連の活動が認められ、昨年11月、障害者福祉の分野で顕著な活躍をしている個人を表彰する「糸賀一雄記念奨励賞」(第1回)に選ばれた。

平日は栗東市役所勤務の公務員、休日には障害者スポーツ協会の活動をこなすハードな毎日だが、仲間や生き生きと頑張る選手たちの姿を見ると疲れは全く感じないという。

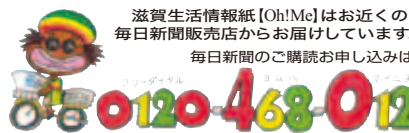
(取材・鎌山) 詳しくは www.gaido.jp/3011



2009年10月に行われた第9回全国障害者スポーツ大会原さん(左から3人目)と参加者たち

99年度からは「財団法人滋賀県身体障害者福祉協会」の青年部副部長として、障害者スポーツと社会参加活動とのパイプ役も務めた。07年度からは同福祉協会の

滋賀県障害者スポーツ協会
◆場所:大津市御陵町4-1 滋賀県立スポーツ会館
◆TEL:077-522-6000
<http://www.shigassk.net>



お墓選びは 一生に一度のこと

大切なものをお作りするのですから
信頼できる業者をお選び下さい。

確かな品質、安心価格、責任施行



明治中期の当店



展示場



創業文政十二年

彦根 **松居石村商店**

TEL.0749-22-0093 FAX.0749-22-0093
〒522-0071 彦根市元町1-65(護国神社前)